

# 特別養護老人ホーム 第二天神の杜

# きずな

- 絆 -

第 50 号

2024年3月31日発行



第二天神の杜 家族の会  
特別養護老人ホーム 第二天神の杜

## 施設からの活動報告

### ☆2月3日(土) 節分 豆まき

「1年間健康で過ごせるように」という願いを込めて「鬼は外!」「福は内」と鬼に扮した職員に向け豆をまき、福を呼び込もうと元気の良い声が各ユニットに響き渡りました。



### ☆2月23日(金) 久しぶりのオシャレ

お化粧をして。お気に入りの洋服を着てお雑様の前で「記念撮影」に思わずピースサイン。晴れやかで楽しいひと時となりました。



### ☆3月1日(金) 生け花

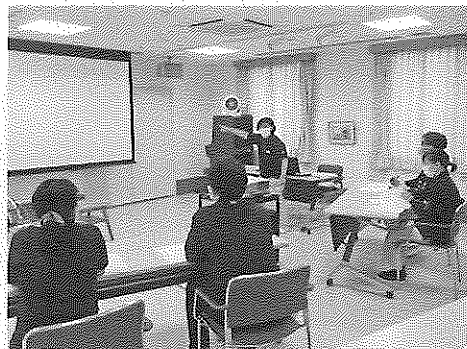
久しぶりに多目的ホールを使用して生け花を開催しました。お花好きの入居者様の真剣な表情とまた職員との楽しそうな会話が廊下まで聞こえてきました。



## \*\*\*\*\* 第二天神の杜職員勉強会 \*\*\*\*\*

### 1月23日（火）ターミナルケア勉強会

特別養護老人ホーム第二天神の杜は、在宅での生活が困難になった高齢者を受け入れ、ご本人やご家族の思いを尊重しながら、在宅での生活に近い環境を整え、介護士・看護師・生活相談員・ケアマネジャーや管理栄養士などの多職種がそれぞれの専門性を活かし、連携して、その人らしく施設で過ごしていただけるよう支援しています。



そして、看取り期には、医師の指導・助言を受け、多職種が連携して穏やかな最期を迎えていただけるよう看取りケアを行っています。

この勉強会では、看取り期に向けた介護や多職種間の連携のあり方、心構えなどについて、施設の統一した考え方を改めに認識する場となりました。

### 3月6日（水）緊急時対応の勉強会

昼間・夜間を問わず緊急時（例：喉詰り・転倒・意識消失など）の基本的な流れの確認をしました。さらに実際に事故が起きた場合を想定したロールプレイングを行いました。頭で理解していても身体を使うことで、より緊迫感があり職員にとって、よりよい学びとなりました。



### 3月2日（土）～13日（水）身体拘束ゼロ勉強会（ユニット単位で実施）

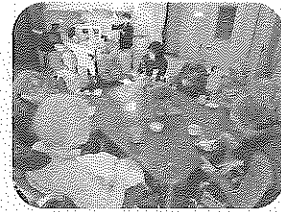
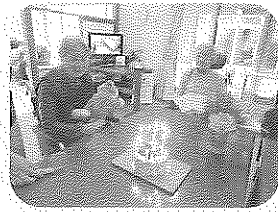
高齢者への身体拘束についてのニュースは「在宅」「施設」関係なく、時折りテレビや新聞などで目にする機会があります。身体拘束や高齢者虐待についての知識があれば防げた事例もあると言われていています。そのため高齢者施設での「身体拘束」「高齢者虐待」の勉強会の開催は制度上義務化されています。

今回第二天神の杜の勉強会は身体拘束の1つでもある、声かけにより入居者様の行動を抑制することの「スピーチロック」について学びました。例えば、入居者様が職員に声をかけるたびに「ちょっと待ってください」などの言葉で返答するのではなく「5分待っていてもらえますか」「〇〇の用事が済み次第すぐに戻ってきます」など、待ってもらう理由を一言添えて伝えることが大切であることを再確認できました。

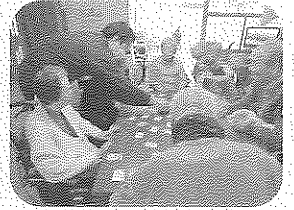
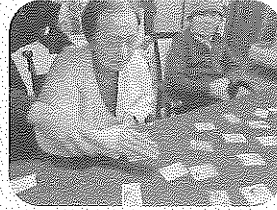
# ユ ニ ッ

## わかくさ

1月 お誕生日のお祝い  
お二人の入居者様をユニットの皆様でお祝いしました。

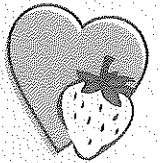
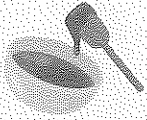


1月2日 かるた遊び  
「懐かしいな」と皆様は真剣に絵札を取っていました。

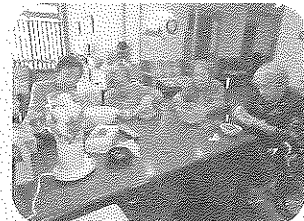


## さわらび

2月14日 バレンタイン企画 チョコフォンデュ  
チョコのケーキやブリンの他、チョコ三昧で、見た目でも楽しんでおられました。

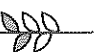
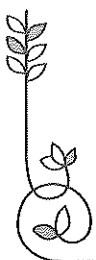
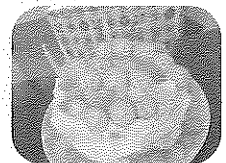
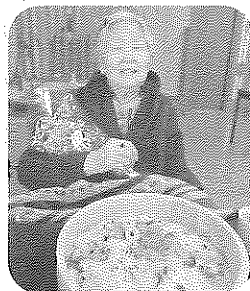
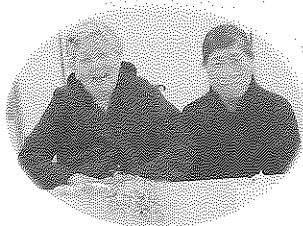


2月27日 いちごムース企画  
苺のヘタ取りを皆でしました。旬の苺を皆で美味しくいただきました。



## なでしこ

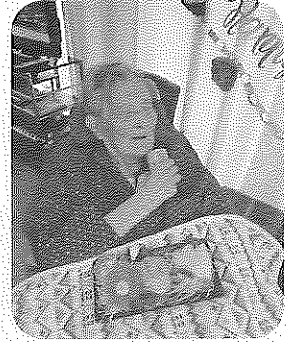
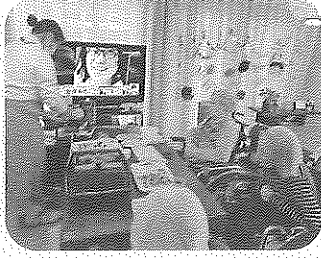
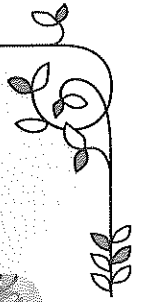
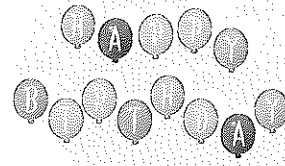
1月16日と1月17日にお誕生日のお祝い  
散らし寿司を作って皆でお祝いしました。また手作りのケーキでお祝いしました。



# ト 報 告

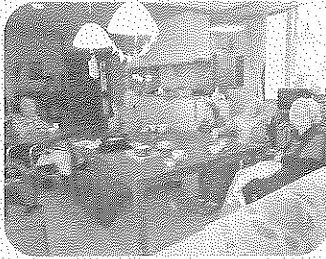
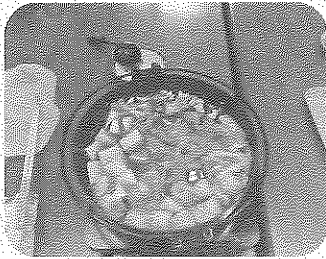
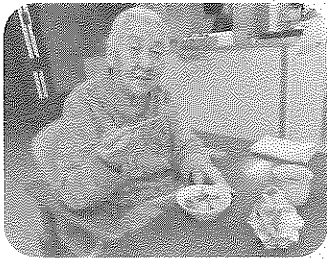
## まきよう

1月31日 お誕生日のお祝い  
お誕生日に手作りたい焼き作りました。  
2月6日 お誕生日のお祝い  
お刺身を着に、ビールでお祝いしました。

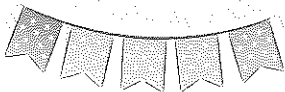
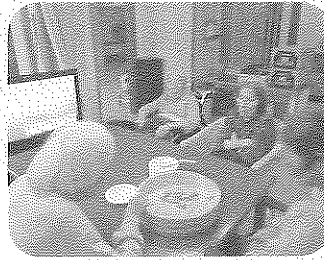


## はぎ

1月4日 合同での誕生日会  
すき焼きを囲んでお2人の誕生日をお祝いしました。

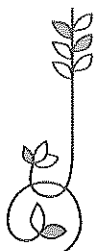
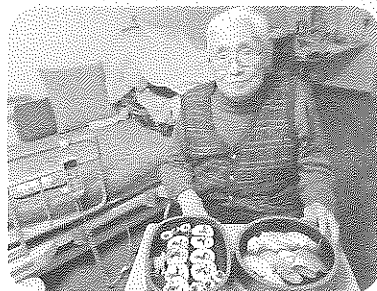
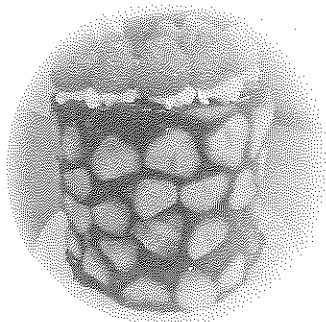


2月5日 お誕生日のお祝い  
ちらし寿司を作ってお祝いしました。



## こぐり

1月18日と2月28日 お誕生日のお祝い  
大好きなお寿司とケーキでお祝いしました。  
ケーキでお祝い！生クリームを1口食べて喜ばれていました。



## ふれあい広場

このコーナーでは、家族様や入居者様のお話を中心に  
取り上げています。家族様から寄せていただいたお話  
をご紹介します。

## 主人 大石 和博について

## 大石 明美



昨年10月から入居しています。2022年10月に主人は脳梗塞で倒れ、その後脳の治療、リハビリを経て少しずつですが文字が読める様になり話もできるまでになりました。しかし意識障害、記憶障害、左半身麻痺、胃ろうと後遺症があります。

昨年4月から介護医療院に入院しておりましたが徐々に医療行為をしなくても生活ができるとのことで第二天神の杜へ入居となりました。主人もこちらへ入居してからは顔も穏やかになり口数も増えてきたようです。ケアマネジャーの田中さんとも相談させて頂きながら主人が口にできる物を食べさせて頂いています。最近は飲み物、食べ物、少しずつですが口に出来る種類も増えてきたようです。主人も楽しみが増えてくれたらと思っています。主人は車の運転が好きで旅行や温泉地へもよく行きました。家族との時間も大事にしてくれる優しい人です。野球も大好きで、長女も主人と同じチームが好きで二人して野球の話で盛り上がりたりもしました。今担当してくれているリーダーの高橋さんも同じチームが好きとのことで話が合うようです。

2022年5月には長男夫婦に初めての子どもが産まれてお宮参り、お食い初めとみんなでお祝いをして賑やかな時間を過ごしていましたが今はその記憶もないようです。でも孫を連れて面会したときは孫の名前を呼んで嬉しそうに笑顔を見せてくれました。久しぶりに主人の笑顔を見た気がします。長女、長男夫婦も仕事でなかなか都合が合わず、みんなで面会することも数少ないですができるだけ主人に顔を見せてあげたいと思っています。

第二天神の杜のスタッフの皆さんには主人も何かとご迷惑を掛けていると思います。自分が思う様にならない時は大声を出したりと、倒れてから少し性格が変わったかなと思う時もあります。今は毎日穏やかに過ごしてくれることを願っています。

## 3月2日(土) ひな祭り

家族の会より雛祭りに苺の贈呈がありました。皆様、大きな苺を前に「大きいな～」昔は酸っぱい苺に砂糖に牛乳で食べてたよ」「甘くて美味しい」と笑顔で喜んでおられました。



## 家族の会からご挨拶

家族の会 会長 福田 竜造

春温快適の候、皆様のますますのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

家族の会、会員の皆様におかれましては日頃から当会運営にご理解とご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

3月3日(日)に定例の家族の会役員会が行われ第二天神の杜より林常務理事、千葉施設長、近藤生活相談員にもご同席頂いて一年間の家族の会の活動内容を振り返りました。

昨年5月に新型コロナウイルスは「5類相当」に移行したものの高齢者施設は世間と違い今年度も新型コロナウイルス感染症の為、家族の会の活動も中止の項目が多く家族の会としては出来る範囲での活動となってしまいました。

家族の会として「少しでも以前のように戻ることは出来ないでしょうか?」と林常務理事、千葉施設長、近藤生活相談員に問いかけたところ「先ずは、4月頃に居室での面会を再開していく予定です」と有難い前向きなお言葉を頂きました。

施設としても感染の怖さはあると思いますが、それよりも家族が入居者の方と近い場所で居ることの大切さを感じておられることがひしひしと伝わってきました。

すでに世間は日常を取り戻しています。しかし高齢者施設というハイレベルな特性上、施設職員の皆様は常に緊張を強いられる日々が続くと考えられますので、家族側としても感染対策には十分配慮することを決して忘れてはいけないと切実に感じました。

4年間のコロナ禍で家族の会の活動を知らない方が大半だと思います。しかし令和6年度は「家族の会勉強会」や「ユニット懇談会」を開催することで、施設のことを知り、家族同士の輪が広がることを楽しみにしております。



# 施設から



## ☆2月16日(金)「花ボランティアの輪」 赤い羽根共同募金プロジェクト

長岡第四中学校の生徒の方たちが第二天神の杜に来られました。

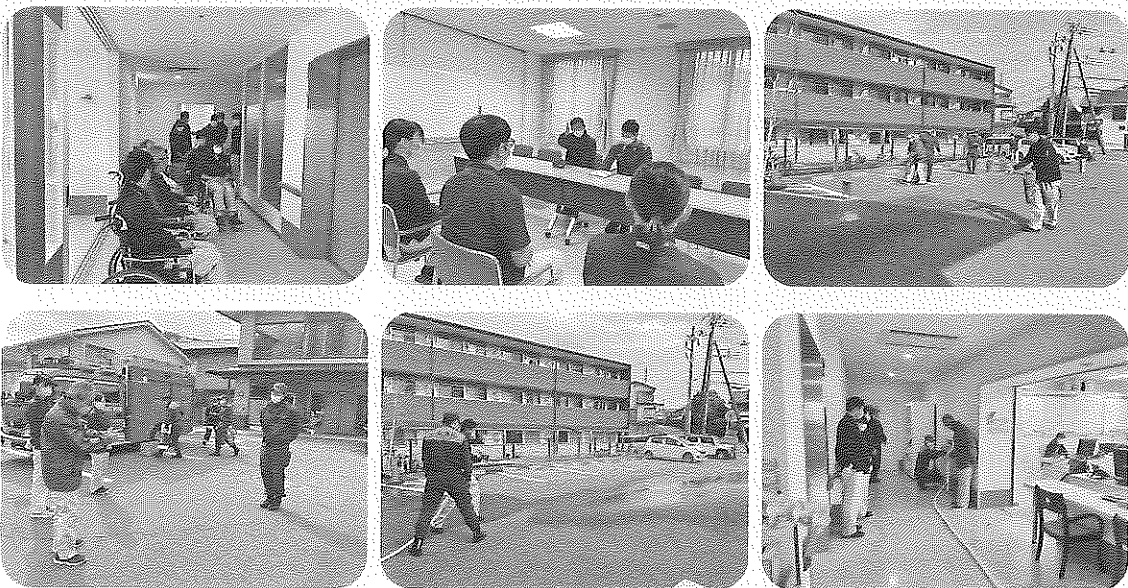
花ボランティアの輪とは、学校で育てた花を介護施設・小学校・保育園・地域のお店にお渡しして翌年鉢植えの球根を回収してまた次の年に繋げる活動です。



## ☆3月14日(水) 消防訓練

夜間に3階で火災が発生した想定での避難訓練を実施しました。職員が周囲に聞こえる大きな声を出して「初期消火」と「避難誘導」を行いました。

場所を移動して消火器や補助散水栓の位置と使い方の説明を受けて、火災が発生した時に初期活動を迅速に行う大切さを教えていただきました。



社会福祉法人 長岡京せいしん会 住所 〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺竹ノ下19番地  
特別養護老人ホーム第二天神の杜 Tel (075) 959-1220 (代表) Fax (075) 957-2112

ホームページアドレス <http://www.tenjin-no-mori.or.jp>

[掲載する内容、写真に関しては、あらかじめ家族様より許諾を得て掲載させていただいております。]